

かねがさき 社福だより

2020年
第240号

令和2年1月23日発行

主な内容

- P1 令和2年仕事始め式
新年を迎えて
- P2 トピックス 1. 2. 3
- P3 学童保育所募集
- P3 クレヨン利用受付
- P4 寄付の報告
- P4 生活福祉資金



1月6日(月)、当協議会では職員約60名が出席し、令和2年仕事始め式を行いました。

当協議会会長から「社会福祉協議会の使命は町民の福祉の向上であり、この使命の達成に向けて一步でも近づけるように、今年も尽力してほしい。」との訓示を受け、職員一同決意を新たにしました。



新年を迎えて



金ヶ崎町社会福祉協議会
会長 高橋 範夫

令和という新しい時代に入りまして、皆様には新たな気持ちで新年を迎えたこととお喜び申し上げます。昨年は大雨そして台風等自然災害が猛威を振るった年で、特に、本県では沿岸部を中心に大きな台風被害をもたらしたところであり、心からお見舞い申し上げます。本年は穏やかで、一層安心して暮らせる年であってほしいと願うばかりであります。

現下の社会情勢は、既にご承知のとおり、少子高齢化が予想をはるかに超えるスピードで進展しています。出生数の減少さらには一人暮らし高齢者、高齢者世帯の増加等かつて経験したことのない状況にさらされ、まさに厳しい情勢下にあります。

当協議会といたしましては、「地域課題は地域で解決する。」としながらも、これからも行政、そして民生委員児童委員、ボランティアの方々との支援と協力を得ながら、福祉の充実と安心して暮らせる地域づくりに懸命に取り組んでいきたいと思っております。

本年も一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

トピックス

話題の事業

1 第4回はっぴいふれいすかねがさき &親と子のつどい

合同開催

トピックス

12月22日(日)、中央生涯教育センターを会場に、第4回はっぴいふれいすかねがさきと親と子のつどいを合同開催しました。当日は、子どもや保護者、ボランティアを含む計73名が参加し、クリスマスケーキ作りを楽しみました。

フルーツやクリーム、デコレーションパーツなどを思い思いに飾りつけ、世界に一つだけのオリジナルケーキが出来上がりました。真剣な表情で慎重に飾る子、大胆かつ芸術的に飾る子、沢山のアイデアと笑顔溢れる時間となりました。

クリスマスランチのメニューは、金ヶ崎町産新米人參ピラフ、地元野菜たっぷりシチュー、からあげ、サラダ、鯖缶トマト Pasta、金ヶ崎町産じゃがいものポテトフライ、金ヶ崎町産さつまいもプリン計7品。13名のボランティアの方々と保護者の中から4名の方が腕を振るってくださいました。

最後にサプライズゲストのサンタクロース登場！みどりの郷様から頂いた支援金の一部を充て、子どもたちへクリスマスプレゼントを渡すことができました。サンタさんからプレゼントを受け取り、とても嬉しそうな子どもたちでした。

今回も多くの方々のご協力があり開催することができました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

いっぱい食べて
いっぱい遊ぼう！



募集 ボランティアさんを募集しています！

問 44-6060

2 歳末たすけあい運動 義援金配分式

トピックス

昨年12月23日(月)に福祉センターにて歳末たすけあい運動義援金配分式を開催し、対象世帯の調査に協力いただいた町民生委員約30名の皆さまに配分金の授与を行いました。

義援金は、各地区の民生委員を通じて、対象の町内240世帯へお届けしました。



代表受領する高橋太市民生委員児童委員協議会長

3 ひといきカフェ講座初開催

トピックス

昨年12月19日(木)、当協議会で「ひといきカフェ講座」を初めて開催いたしました。

「ひといきカフェ講座」は、日頃介護に携わっている方や将来の介護に不安を感じている方を対象に、カフェ形式で交流することで日々の介護から一息ついてもらうとともに、介護のコツを学ぶことで在宅介護の負担軽減を図る事業です。

講座では、介護食について主に取り上げ、要介護の高齢者が陥りやすい低栄養の予防や調理法について理解を深めました。

参加いただいた方々からは、とても充実した講座で次回もぜひ参加したいと嬉しい感想を頂きました。

【介護食って?】

加齢とともに、かむ力、飲み込む力が徐々に衰えていきます。そういった状況でも食べやすいように工夫された食事が「介護食」です。よく煮こんだり茹でたりすることで柔らかくする方法や、ミキサーで調理する方法など、様々な種類の「介護食」があります。



熱心に学ぶ参加者の皆さん



児童募集

学童保育所



① 対象児童

保護者が就労等の理由により、家庭での放課後保育が難しい状況にある町内の小学校に通学している児童及び健全な育成を図るうえで指導を要する児童。

② 学童保育所名及び所在地

◆金ヶ崎学童保育所	西根南羽沢 53-1 ※4クラスで運営	TEL 44-6080
◆三ヶ尻学童保育所	三ヶ尻十三本塚 16-2	TEL 42-4641
◆北部学童保育所	西根二ツ堤 37-2	TEL 43-2133
◆西学童保育所	西根高谷野原 1072 (子育て支援センター内)	TEL 47-5551
◆永岡学童保育所	永沢堀切後 18-4 (永岡地区生涯教育センター内)	TEL 41-0075

③ 保育日及び保育時間

◆保育日 月曜日～土曜日 (長期休業日含む)
 ◆保育時間 *月曜日～金曜日 下校時～午後6時
 *土曜日・長期休業日の開所、延長保育については、学童ごとに異なりますので各学童に直接お問い合わせください。

④ 保育内容

指導員の見守りのもと、日課 (宿題・読書・遊び・異学年との交流等) により過ごします。保育中におやつを提供します。なお、保育が1日に及ぶ場合の昼食は準備願います。

⑤ 保育料 (月額・おやつ代含)

◆低学年 (1年生・2年生)	6,800円
◆中学年 (3年生・4年生)	5,800円
◆高学年 (5年生・6年生)	4,600円
◆延長保育 (午後6時～午後7時)	2,500円
◆一時延長保育	200円

※ 減免制度があります。お問い合わせください。



⑥ 受付期間

令和2年1月17日 (金)～31日 (金) 平日 午後2時～午後6時
 ※新1年生は、各小学校の1日入学以降にお申し込みを受付いたします。

随時利用受付中!

放課後等デイサービス クレヨン・第2クレヨン・第3クレヨン



発達に心配のあるお子さん、障がいをもつお子さんのための療育施設です。日常生活における基本的な生活動作を習得し、自立に向けて適切な支援を行います。

対象者 (児) 小学校・中学校・高等学校又は、特別支援学校に就学しており、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められたお子さん

開所日及び提供時間

- ◆開所日 月曜日～土曜日 (祝祭日、年末年始、お盆を除く)
- ◆サービス提供期間
 - *月曜日～金曜日 下校後から午後6時まで
 - *土曜日及び春・夏・冬の学校長期休みなど 午前8時から午後6時まで
 - *第3クレヨンのみ土曜日開所

サービス内容 創作活動・音楽活動・健康活動・学習活動・遊び・相談援助・送迎

利用料金 児童福祉法に基づいて、利用料金の1割、料金がかかります。利用者の世帯収入に応じて負担上限が町で定められています。

基本料金	*月曜日～金曜日	1日 712円
	*土曜日・長期休暇等	1日 833円
送迎	*片道につき (学校→デイ、デイ→自宅 等)	1回 54円
おやつ代		月額上限額 1,000円

●収入がことなる世帯の例…月・水・金の週3回利用で、月に12回クレヨンを利用した場合 (送迎は学校からデイのみ)

	基本料金	送迎	利用回数	利用料合計	負担上限額	利用請求額	その他
例 1	712円	54円	12回	9,192円	4,600円	4,600円	+おやつ代
37,200円					9,192円	+おやつ代	

※3/1 (日) に見学・相談説明会を行います。詳しくは、第3クレヨン佐藤までお気軽にお問い合わせください。

利用申込・ご利用ご検討の方は各クレヨンにお問い合わせをお願いします。

社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会 放課後デイサービス 担当者まで

クレヨン

金ヶ崎町西根南羽沢 43 番地
 TEL/FAX 44-3929
 担当 鈴木

第2クレヨン

金ヶ崎町西根町裏 48 番地 6
 TEL/FAX 47-5619
 担当 高橋

第3クレヨン

金ヶ崎町西根本町 85 番地 1
 TEL/FAX 34-0210
 担当 佐藤

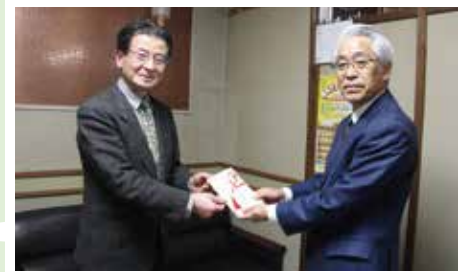
寄付の報告

令和元年 11月26日から
令和2年 1月15日まで



○福祉基金

ごくよう(株)JA 胆江地区葬祭センター	さま	55,500円
谷地下ふれあい感謝祭実行委員会	さま	45,230円
齊藤 キエ子	さま	20,000円
高橋 信子	さま	50,000円
久保 光雄	さま	10,000円
和光地区子供会	さま	10,983円



昨年11月23日(土)に谷地下自治会が開催した「谷地下ふれあい感謝祭」の福祉バザー・農産物展示即売での売上金を寄付いただきました。

○物品寄付

匿名希望	さま	*社協へ 20世紀デザイン切手
大石商店	さま	*各学童・クレヨンへ みかん6箱

♥はっぴいふれいすへ

芹澤 剛	さま	焼きそば20食
古川 匡智	さま	いちご 4パック
よこみちファーム(株)	さま	たまねぎ



1月4日(土)に和光地区で、和光地区子供会を中心にみずき団子作りを開催した際に募金を実施。集まった金額を寄付いただきました。

生活福祉資金

教育支援資金貸付のご案内

生活福祉資金の教育支援資金は、所得の低い世帯に対し、学校教育法に基づく高等学校、高等専門学校、大学の入学・就学に必要な経費を貸付するものです。

●教育支援資金の種類と貸付額

資金種類		貸付限度額	据置期間	返済期間	貸付利子
教育支援資金	教育支援費 授業料、家賃 定期代等	高校 月額 3.5万円以内 高専 月額 6.0万円以内 短大 月額 6.0万円以内 大学 月額 6.5万円以内	卒業後 6カ月 以内	据置期間後 20年 以内	無利子
	就学支度費 入学金、制服 教科書等購入費	50万円以内			

- 【注意事項】
- 日本学生支援機構や母子寡婦福祉資金など他制度の活用が優先となります。
 - 合格発表前でも、入学願書・受験票の写しや納入期限が確認できる書類を添付して申込書の提出ができます。
 - 申込から貸付、返済終了まで民生委員及び社会福祉協議会の関係者が世帯の相談支援を行います。
 - 世帯の状況に応じて、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関等の支援を利用いただくことがあります。
※詳しい内容については、お気軽にご相談下さい。(総務企画・地域福祉課 44-6060)

お詫びと訂正

12月5日発行広報第239号に掲載しました記事「輝き人シリーズ7 金ケ崎町スノーバスターズ」において、顔写真の佐藤副会長と小原副会長の名前が逆になっている誤りがありました。正しくは、上の写真が佐藤八郎副会長、下の写真が小原康副会長となります。
読者の皆さまならびに関係各位に多大なご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げ、ここに訂正させていただきます。

社会福祉法人 金ケ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syaky.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

